



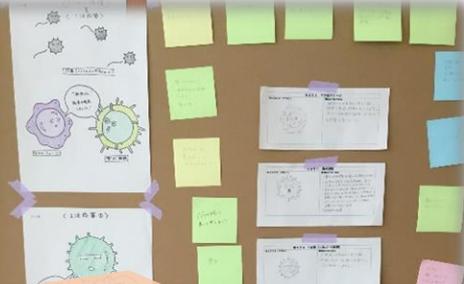
鳥取西高校 図書館ジャーナル

鳥取西高等学校図書館

NO.3
2021.9

展示中

図書館では季節や行事に合わせて色々なテーマで展示をしています。ぜひこちらも見てみてください。普段自分では手に取らないジャンルの本に出会えるかも？



ワクチンのしくみ 4コママンガ

1年生「自然科学基礎（生物）」で作成した免疫とワクチンのしくみについての4コママンガを貼ったパネルを、図書館前・館内各所に展示中

The Refugee Crisis

図書館入口、ALT シャロン先生による English Board 展示。関連図書も展示中です。



伊藤亜紗さん

ミニ展示

10/13「著者と語る」講演会講師伊藤亜紗さんの著書を展示中です。



先生のお薦め本

桃木貴子 先生（英語科、1年学年付）より

『推し、燃ゆ』 宇佐見りん / 著

（河出書房新社、2020年）



「推し（大好きな芸能人的な存在）」を推すこと（応援すること）で、社会で生きていくための原動力を得ていた主人公の女子高生が、「推し」を失ってしまうまでと、その後の様子を描写している小説です。私には「推し」とか、その熱狂的なファンの気持ちは理解できないと思っていましたが、この小説は今の日本社会が抱える闇をも描写しているように感じました。

同調圧力の中で、他者と同じように振舞えない（生活できない）主人公の苦しみや周辺を描くことで、「推し」に生き甲斐を求め、自分を重ねることが意味することについて考えさせられました。読書家ではない私ですが、面白かったです。



デビュー作『かか』（河出書房新社）もあります！

図書館のノートパソコン・タブレットの利用について

- 使用目的以外の用途に使用しない。
- 壁紙・アクセシビリティ等のデフォルトの仕様を変更しない。
（変更した場合は、利用終了後に元に戻す）
- 個人アカウントを使用した場合、必ずログアウトする。

など、生徒の皆さんが館内で使用する際の手続きや注意事項について、館内の机に掲示を設置しました。ノートパソコンやタブレットは、授業時間以外にも利用可能です。ルールを守って、情報収集や課題作成などにどんどん活用してください。



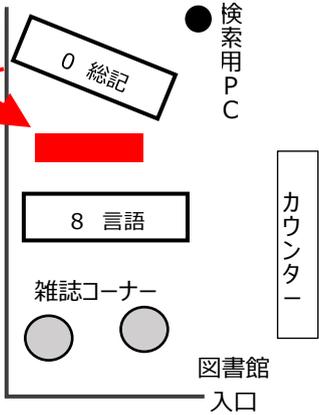


これから使う? もう使ってる?

進路コーナーを 使いこなそう!

みなさん、西高図書館の進路コーナーを利用したことがありますか? 進路コーナーには、進路や将来について考えるときの参考になる本がジャンルごとに置かれています。情報収集するときには、ぜひ図書館の資料も活用してください!

ここが進路コーナーです
(写真は下図)



たとえばこんな
本があります



どんな資格があるのか、難易度は? 資格について網羅的に知りたいときに



学部でどんなことが学べるのか、卒業後進路は? など具体的に知りたいときにお薦めのシリーズ

大学・職業・資格などの本は、進路コーナーの入口側の面に置いてあります。
場所がわからないときは職員に気軽にお尋ねください

新着図書 ピックアップ

新着図書案内やこれまでの図書館ジャーナルは、鳥取西高公式ホームページ内の「図書館より」のページからご覧ください。

[URL]https://cmsweb2.torikyo.ed.jp/toriwh/index.php?page_id=4



『久遠の檻 天久鷹央の事件カルテ』
知念実希人/著 (新潮社)
15年以上も年をとらない元アイドルの謎に、鷹央と小鳥遊のコンビが挑む。人気の医療ミステリーシリーズの最新作。



『古代メソポタミア飯』
遠藤雅司/著(大和出版)
4千年前の粘土板に刻まれし「最古の料理」が現代に甦る。古代オリエント博物館が監修した本格レシピ。現代日本でも作れるようにアレンジされているので、興味のある人は自宅でチャレンジ!



『透明な螺旋』東野圭吾/著 (文藝春秋)
ガリオシリーズ第10作。科学的な謎の解明ではなく、家族の絆と秘密にフォーカスした今作。湯川の意外な一面とある隠された過去も明らかに。



『新型コロナワクチン Q&A100』コロワくん サポーターズ/著 (日経メディカル開発)
コロナワクチンに関するさまざまな疑問や不安に丁寧に回答。巻末に参考 URL の QR コードも付いていて、自分で情報収集する際に役立ちます。



『追憶の鳥』
阿部智里/著(文藝春秋)
大戦後、山内ではいったい何が起っていたのか? 第一部終了から『楽園の鳥』に至るまでの空白を埋める前日譚。衝撃の展開にシリーズファンは心がザワザワしますよ!



『心とからだの倫理学』佐藤岳詩/著(筑摩書房)
美容整形、ドーピング、スマートドラッグ、遺伝子操作...人工的な手段で私たちの能力を向上させる「エンハンスメント」はどこまで許されるのか? 現代の科学技術の進歩から生まれた諸テーマに、倫理的観点から迫る。論点の整理に役立つので、応用倫理学の入門としてどうぞ。

COMING SOON! 予約できます



『ちはやふる 47』
末次由紀/著
(講談社)



『死物語』(上)(下)
西尾維新/著
(講談社)



『ぼくはイエローで、ホワイトで、ちょっとブルー2』
レイディみかこ/著 (新潮社)